

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」
事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味。関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【石川県】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	石川県立鶴来高等学校 普通科スポーツ科学コース生徒及び職員 90名 1年 28名 2年 32名 3年 18名 職員 12名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ①教科名 () ②行事名 () ③その他 (O) (2) 地域における活動 ①イベント名 () ②その他 ()
4 目標 (ねらい)	スポーツ・芸術文化が広く浸透した社会づくりについて、現役選手の活動や、様々なエピソードを基に、心豊かで創造的な生活を実現できるようにすると共に、パラリンピックの4つの価値「勇気、決断力、鼓舞、平等」及びオリンピズムの教育的価値である「努力から得られる喜び、フェアプレー、他者への敬意、卓越性の追求、身体・意志・知性の調和」の理解を深め、私たちに出来ることを増やせるようにする。
5 取組内容	9月27日(水) ・パラリンピアン(車いす陸上): 副島 正純 氏 ・講演「挑戦 ～今、私にできること～」

・ 競技車いす乗車体験



10月27日（金）

- ・ オリンピアン（ノルディックスキー）：堀米 光男 氏
 - ・ 講演「オリンピックに向かって ～目の前の目標～」
 - ・ トレーニング指導
 - ・ 部活動指導



11月1日（水）

- ・オリンピック（柔道 65kg級）：山本 洋祐 氏
 - ・講演「人間力を高めるためには」
 - ・実技指導
 - ・部活動指導



	
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・技術の向上 ・部活動に対する取り組み姿勢がよくなった ・周りの様々な人から支えられていることが分かった。 ・オリンピックを身近に感じるようになった。 ・一人で行う努力の大切さを学んだ。 ・諦めない大切さを学んだ。
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3回の実践を本校の部活動に関連のある3人のオリンピック・パラリンピアンを招聘した。 ・講演だけでなく、実技指導を取り入れてもらった。
<p>8 主な課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・講師との日程の調整が難しい。今年度はコネクションのあるオリンピック・パラリンピアンが中心となった。
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度はスポーツ科学コースのみの実施であったが、以降は全校生徒に対して実施していきたい。 ・2019年の修学旅行において、オリンピック・パラリンピックに関係する施設等への見学を予定しており、本事業との関連を図りながらオリンピック・パラリンピックへの興味・関心を高めていきたい。